

県南西部保健医療圏における第8次地域保健医療計画の主な取組状況

3 医療提供体制の構築

(1) 地域医療構想

- 県南西部保健医療圏の地域医療構想を推進するため県南西部地域医療構想調整会議を設置し、地域の病院及び有床診療所が担うべき医療機能に関する協議や病床機能報告制度による情報等の共有などにより、医療機能の分化及び連携を推進しています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
地域医療構想調整会議	4	4	2	2	3

(2) 5疾病・5事業及び在宅医療の医療連携体制

① 5疾病（がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患）の医療

【がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病等生活習慣病の予防】

- 栄養改善協議会との協働で、糖尿病予防教室等の生活改善サポート活動を実施し、生活習慣病の正しい知識の普及や予防に取り組んでいます。
- 愛育委員連合会との協働で、乳がん、子宮がん予防出前講座を実施し、予防、早期発見に取り組んでいます。
- 保健所国保ミーティング事業等で、健診（検診）や生活習慣の課題分析など、市町の支援を行っています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
糖尿病予防教室等の生活改善サポート活動	23	20	38	22	30
乳がん、子宮がん予防の出前講座	2	2	1	1	1
保健所国保ミーティング事業	8	30	18	13	14

③ 災害時における医療

【関係機関との連携の推進】

- 災害時における医療を確保するために、国の広域災害救急情報システム(EMIS)の活用訓練を実施するとともに、県南西部圏域救急体制推進協議会において、医師会等関係機関・団体との連携体制の強化を図っています。

【災害時の食事提供ネットワークの構築】

- 介護老人保健施設と特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）を対象に会議及び実地訓練を開催し、他施設との連携等、給食施設のネットワークの強化、相互支援体制の構築に取り組んでいます。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
災害時栄養・食生活相互支援会議・訓練の開催	5	5	3	3	3

⑤ 周産期医療

【ハイリスク妊産婦への支援】

- 母子保健連絡会議等を通じて、市町のハイリスク妊婦の早期把握、切れ目のない支援等について、支援に取り組んでいます。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
市町との母子保健連絡会議	19	17	12	18	12

⑦ 在宅医療

ア 在宅医療提供体制の整備

【在宅医療提供体制の整備】

- 医療・看護・介護実務者連絡会を開催し、医療・介護連携シートの活用促進に取り組むとともに、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の啓発や医療機関間の連携促進に努めています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
医療・看護・介護実務者連絡会の開催	6	7	1	1	0

【在宅医療・介護連携の推進】

- 井笠地域では、市町や医師会等の関係機関と連携して、多機関・多職種による連携推進会議「みんなで考える医療と介護」等を開催し、病院から在宅生活への円滑な移行など、切れ目のない支援が受けられるよう連携体制づくりを進めています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
「みんなで考える井笠の医療と介護」の会議	2	2	0	0	0

イ 在宅医療を担う医療従事者の人材育成と多職種協働

【人材育成と多職種協働】

- 在宅医療を担う医療・看護・介護実務者を対象とした人材育成について、実務者会議や研修会を開催する等、市町や関係団体と協力して取り組んでいます。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
広域的な連携体制づくりのための会議や研修会を開催	6	5	1	0	0

(3) 医薬分業

【かかりつけ薬局の育成】

- 「薬と健康の週間」事業を中心とし、テレビ・パンフレット等あらゆる広報媒体などを活用した効果的な普及啓発活動を行い、医薬分業の趣旨が正しく理解されるよう努めるとともに、地域社会に密着した「かかりつけ薬局」の普及啓発と伴に定着を図っています。また、面分業の推進、「健康サポート薬局」制度の周知に努めています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4	R5 (予定)
「かかりつけ薬局」の普及啓発	6	3	1	0	2	-

4 保健医療対策の推進

(1) 健康増進・生活習慣病予防

【生活習慣病の予防】

- 世界禁煙週間には、愛育委員と協働し、受動喫煙防止やたばこの害に関する普及啓発のために、駅前等で街頭活動を実施しています。

実施箇所数	H30	R1	R2	R3	R4
世界禁煙デー街頭活動	8	8	0	0	8

【食育の推進】

- 栄養改善協議会をはじめとする関係団体が実施する食育推進に係る取組について、ジュニア食育プロジェクト検討会等により技術的な支援を行い、家庭や地域の食育の推進を図っています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
ジュニア食育プロジェクト	4	4	1	1	2

(2) 母子保健

【母子保健体制づくりの充実】

- 妊産婦のメンタル不調、産後うつ等に関しては、産科及び精神科医療機関と保健・福祉分野が連携した支援体制の構築が重要であり、研修会を開催などにより、切れ目のない支援を推進しています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
母子保健研修会	1	2	1	0	1

【妊娠や出産に関する知識の普及】

- 将来、親となろうとする中学生や高校生に対する妊孕性(にんようせい)をはじめとする妊娠、出産に関する正しい知識や、親になるための健康づくりについての普及に努めています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
未来のパパ&ママを育てる出前講座	3	3	4	2	3

(3) 歯科保健

【歯科保健体制の充実】

- 歯科保健連絡会や研修会を通じて歯科保健対策の現状と課題の共有を図り、課題解決のための取組を実施しています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
歯科保健研修会の開催	3	5	1	0	0

【成人・高齢者の歯科保健の充実】

- 市町や健康づくりボランティアと連携して「自分の口から食べることを支える備中プロジェクト」等により、歯周疾患予防とともに、安全に楽しい食事ができるよう口腔機能の維持・向上のための正しい知識や健口体操の普及を行っています。

(4) 精神保健福祉

① 心の健康づくり

【普及啓発活動】

- 市町や関係機関と連携し、心の健康づくり県民講座等により心の健康づくりの重要性と精神障害者に対する正しい知識の普及啓発を行っています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
心の健康づくり県民講座	2	2	1	0	0

【自殺予防対策の推進】

- 自殺を未然に防ぐため、ゲートキーパーの養成や関係機関と連携した相談支援を行っています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
ゲートキーパー養成研修会	1	1	0	1	2

- 自死遺族が話し合いを通じて悲しみや苦しみをわかちあい、ともに支え合うことを目的に、自死遺族の会(わかちあいの会)を月1回開催し、自死遺族の心のケアを行っています。また、必要に応じ、他県民局保健所の実施する分かちあいの会へ参加できるよう支援しています。

② 地域精神保健福祉

【地域移行・地域定着の推進】

- 受け入れ条件が整えば退院可能な精神障害者については、医療機関や市町、相談支援事業所等と連携し、入院中から本人への面接や関係者との会議等を開催するなど、スムーズに地域移行・地域定着ができるよう支援を行っています。
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムを構築するために、「保健・医療・福祉関係者の協議の場」等を設けるとともに、市町の自立支援協議会へ参画し、関係機関との連携強化を図っています。
- 精神保健相談や訪問指導で早期対応を図るとともに、精神障害への理解を促進し、支援者の資質向上を目的とした研修会等を開催し、精神障害者の地域支援体制の推進を図っています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
「保健・医療・福祉関係者の協議の場」	25	31	24	18	18
市町の自立支援協議会への参画	21	25	5	6	11
支援者の資質向上を目的とした研修会等の開催	2	3	3	4	6

【多様な心の問題への対応】

- 思春期、ひきこもり、依存症等の心の問題に対応するため、専門相談を開催するとともに、本人や家族が困ったときに相談できる機関の情報が得られるよう、相談窓口についてのチラシ等を作成し、情報提供を行っています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
思春期ひきこもり専門相談	8	10	4	5	1

(5) 感染症対策

① 感染症対策

【感染症対策】

- 社会福祉施設等を対象にした研修会や、感染症患者移送ネットワークにかかる訓練等を実施し、平時における備えや、発生時に適切に対応できる体制づくりに取り組んでいます。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
地域における感染症対策訓練・会議の開催	5	3	11	4	3

② 結核

【結核対策】

- 「結核予防週間」を中心に、愛育委員と連携した街頭活動の実施など、地域住民に対して結核の予防意識の浸透を図るための啓発活動を行っています。
- 医療機関等の関係者との連携ツール「岡山晴れ晴れDOTS手帳」を用いて、潜在性結核を含めた全ての患者の服薬支援を行うとともに、コホート検討会を行う等、DOTSの定着・推進を図っています。

(6) 難病対策

【支援体制の確保】

- 療養生活に対する情報交換・意見交換や学習機会の提供を行うことを目的に、市町と連携し、在宅難病患者・家族会を実施しています。
- 保健師による家庭訪問、難病医療福祉相談会等の事業を実施し、難病患者の生活の質(QOL)の向上を図っています。
- 特定医療費(指定難病)受給者証の申請(新規・更新)等の機会を捉え、災害時要援護者リストの更新を行うとともに、市町への情報提供について同意が得られた患者については、情報提供等を行っています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
在宅難病患者・家族会の実施	13	3	12	6	12

(7) 医薬安全対策

【薬物乱用防止の積極的な普及啓発活動の展開】

- 覚醒剤等薬物乱用防止指導員倉敷地区協議会及び同井笠地区協議会を中心として、街頭キャンペーンの実施等の継続的な啓発活動を行っています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
薬物乱用防止 キャンペーン	4	4	0	0	4

(8) 食品安全対策

【観光地等での食の安全確保対策】

- 旅館、ホテル等の宿泊施設や周辺の飲食店等に対し、「岡山県食品衛生監視指導計画」に基づき、監視指導を行い、食中毒発生防止対策を図っています。

実施回数等	H30	R1	R2	R3	R4
監視件数 (目標達成率)	3,261 (131%)	2,589 (105%)	1,940 (79%)	837 (35%)	1,483 (116%)

【圏域で生産される農水産物の安全確保対策】

- 沿岸海域で養殖されたかき及び平野部で生産された果物や野菜等の農水産物を収去検査し、安全確保に努めています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
収去件数 (内、残留農薬、かき、 遺伝子組み換え)	611 (46)	605 (52)	161 (47)	235 (48)	443 (57)

【大規模食品製造施設を対象とした食の安全確保対策】

- 事故が発生した場合に社会的影響度の高い大規模食品製造施設を対象とし、計画的に重点監視指導を行っています。

実施回数等	H30	R1	R2	R3	R4
監視件数 (目標達成率)	243 (128%)	189 (105%)	145 (76%)	85 (46%)	165 (120%)

5 保健医療従事者の確保と資質の向上

(2) 看護職員

【看護職員の確保と資質の向上】

- 看護協会等の協力を得ながら、看護職の魅力を発信し、地域での就職を促進するため、看護就職フェア(井笠地域では看護・介護就職フェア)の開催や資質の向上のための研究発表会、研修会を開催しています。

実施回数	H30	R1	R2	R3	R4
看護就職フェアの開催	1	0	0	0	0
看護・介護就職フェアの開催	1	1	0	0	0